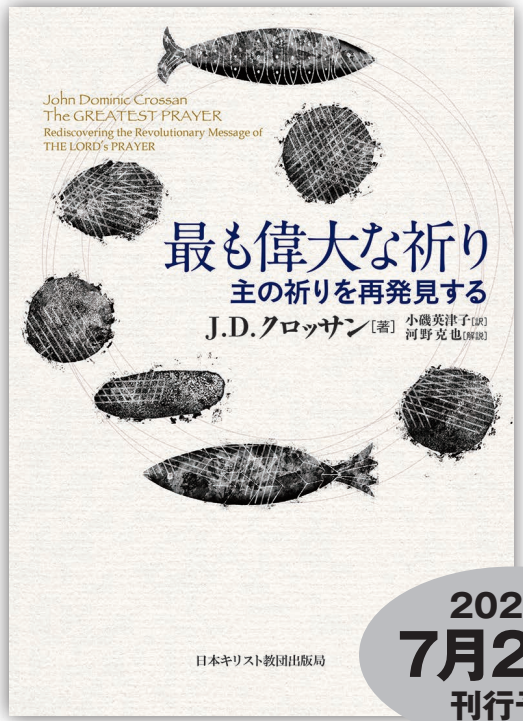
◆2022年7月の新刊　　日本キリスト教団出版局

聖書学の知見と霊性をもって、主の祈りを革命的に再発見する

最も偉大な祈り

主の祈りを再発見する

J. D. クロッサン 著　小磯英津子（こいそえつこ） 訳　河野克也（かわのかつや） 解説



2022年
7月22日
刊行予定

イエスが直接弟子たちに教えた主の祈りは、キリスト教の祈りの原点である。この祈りが持つ革命的なメッセージを、歴史的人物としてのイエスを探求する「史的イエス研究」で一時代を画した新約学者が説き明かす。聖書学や考古学の知見だけでなく、他の著作には見られない深い霊性をもって、主の祈りがキリスト教徒に限らず、祈る人すべてに深く問いかける革命的なメッセージを含んでいることを示す１冊。

A5判・並製・256頁・定価4,180円（本体3,800円＋税）
ISBN978-4-8184-1112-8　C0016

目次

プロローグ　最も奇妙な祈り
第一章　だから、こう祈りなさい
第二章　天にまします我らの父
第三章　願わくは御名を崇めさせたまえ
第四章　御国を来らせたまえ
第五章　御心を地になさせたまえ
第六章　我らの日々の糧を与えたまえ
第七章　我らの負債を赦したまえ
第八章　我らを試みに遭わせず
エピローグ　最も奇妙な本

大庭貴宣［著］

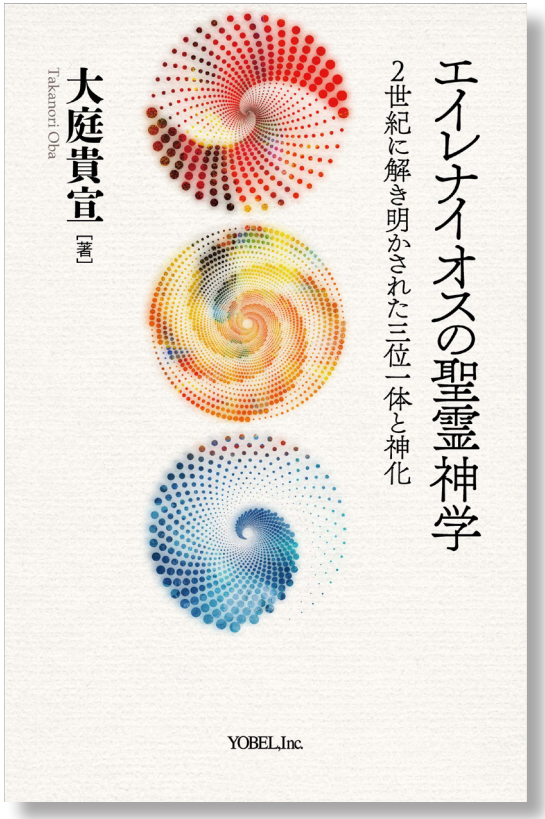
キリスト聖書神学校教授
南山大学非常勤講師、南山大学大学院非常勤講師

35th Anniversary Yobel, Inc. since 1987

エイレナイオスの聖霊神学

2世紀に解き明かされた三位一体と神化

7月25日刊行予定



A5判変型・288頁・定価2,530円
本体2300円＋税　ISBN978-4-909871-65-7 C0016

人は、神との類似性を回復し、神化を辿ってまったき存在となる！

父なる神、御子、聖霊、それぞれの位相と相互の働きについて考察し、三位一体の神が人とどのように関わってくるのか ―― を論ずる。異端反駁（はんばく）の苛烈な論戦を張りつつ涵養（かんよう）されていったエイレナイオスの聖霊神学、その全貌を解明する！

【主な目次】

序論
1　本論文の目的／2　関連する先行研究／3　エイレナイオスの生涯と著作・研究資料

第1章　エイレナイオスにおける「神の両手」の置き換えの思想――「御言葉と知恵」から「御子と聖霊」へ
1　「神の両手」のモチーフの源流―― アンティオケイアのテオフィロスの影響を中心に ――／3　エイレナイオスにおける「御言葉と知恵」の「御子と聖霊」への置き換えの目的／4　「御子と聖霊」の置き換えと『ソロモンの知恵』との関係性／6　グノーシス主義反駁のための置き換えの思想／／6―4　『異端反駁』第4巻20章1節から4節における「神の優位性」の保持／7　まとめ

第2章　エイレナイオスにおける善き神と人間の成長
1　エイレナイオスにおける神観――善いものを与える神――／1―1　エイレナイオスはなぜ人間の成長の思想を持ったのか／1―5　『異端反駁』第4巻37章6節から7節における「善」の訓練と第4巻39章1節にある「二重の知覚」／2　人間の成長としての「神化」／2―1　「神の子ら」として造られた人間 ―― 本性における「神の子ら」について ――／2―3　御子の受肉と「神化」／2―4　教会の時代における聖霊の働きと「神化」／3　「御子」と「聖霊」による「肉」と「魂」への混合と一致／3―1　御言葉の受肉と人間の結合による「不滅性」の回復／3―4　『異端反駁』第3巻17章1節における「形成物」と第3巻17章2節における「霊」の働きの関係性

第3章　エイレナイオスにおける聖霊の人間への臨在
1　創造における聖霊の臨在／2　旧約の時代における聖霊の臨在／4　御子の受肉における聖霊の臨在 ― 御子の洗礼における聖霊の臨在 ―／6　教会の時代における聖霊の臨在7　教会の時代における「聖霊の人間への臨在」は「信者のみ」であるか／8　まとめ

第4章　聖霊の内在による信者の刷新
1　人間の内側から「助言」を与える聖霊の内在／1―1　『使徒たちの使信の説明』第9章における聖霊の在在における7つの方法／1―3　創造における「助言」の聖霊／1―4　旧約の時代における「助言」の聖霊／1―6　教会の時代における「助言」の聖霊／2　聖霊の内在は「父の意志」を行わせ、「一致の確立」と「結実の確立」を与えること／2―1　神の形成物と聖霊の一致により、人間が行う父の意志とは何か／2―3　『異端反駁』第3巻17章2節における聖霊の内在が与える「一致」／2―4　まとめ

第5章　人間を完成へと至らせる聖霊の働き
1　人間の構成要素としての肉・魂・霊／2　聖霊の授与と人間の成長の関係／4　洗礼を受けるにふさわしい者は誰か／5　エイレナイオスにおける罪理解／8　エイレナイオスが示す善とは何か／9　キリストの証人としての使徒による従順への勧め／11　洗礼と善の行いの相互作用／12　聖霊を保持するための聖霊自身の働き／15　創造の完成である神化

結論
参考文献／あとがき

著者紹介　大庭貴宣（おおば・たかのり）　1978年東京生まれ。キリスト聖書神学校卒業。南山大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了。博士（宗教思想）。現在、キリスト聖書神学校教授。南山大学非常勤講師、南山大学大学院非常勤講師。日本福音主義神学会中部部会理事。

ヨベル　YOBEL Inc.　〒113-0033　東京都文京区本郷4-1-1　T 03-3818-4851　F 03-3818-4858　http://www.yobel.co.jp

いつも よいものを——
ドン・ボスコ社

新刊のご案内　2022年7月8日発売

つなげるつながるクリスマス

パズルでつなげるクリスマス物語。神さまからすべての人への贈りものであるイエスさまに、動物たちも羊飼いも星も……みんながつながっていきます。パズルのピースをつなぎ合わせて、イエスさまのご降誕の場面を完成させましょう!

全文ひらがな
対象：1歳～

※部品を誤って口に入れないように十分注意して、3歳未満のお子様は大人の方とともにお使いください。

各場面のピースをつなげると…

ご降誕の場面に!

ジェームス・ニューマン・グレイ 絵
ドン・ボスコ社 訳

● 155×154mm上製　8頁　定価**990**円（本体900円＋税）　ISBN978-4-88626-687-3 C8716

いつも よいものを——ドン・ボスコ社
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-9-7
TEL.03-3351-7041　FAX.03-3351-5430